

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
福祉心理演習	高橋 彩	演習	4		1, 2, 3, 4	1, 2, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	この演習では、心理学分野の文献を講読し、その内容を紹介する口頭発表を行う。発表をもとに、集団で討議し、テーマについての理解を深める。また、自分自身の卒業レポートのテーマに関連した文献を調査する。						
到達目標	①心理学分野の研究についての発表と討論を通して主体的に学ぶ態度を身につける ②卒業論文を作成する基本的なスキルと論理的な思考を身につける。 ③心理学的観点から社会を見ることが出来る。						
回	学習内容		回	学習内容			
1	文献の紹介と分担決め		16	卒業論文のテーマの発表			
2	文献の読み方 発表資料のまとめ方		17	研究方法の検討（調査、実験、観察、展望）			
3	文献の講読と発表資料作成		18	文献の講読と個別指導（先行研究の確認）			
4	文献Aについての発表と質疑応答（4名）		19	文献の講読と個別指導（計画を立てる）			
5	文献Bについての発表と質疑応答（4名）		20	実験や調査の実施			
6	文献Cについての発表と質疑応答（4名）		21	実験結果および調査結果の整理			
7	研究論文の検索方法		22	データ入力と分析			
8	研究論文の講読		23	分析結果と考察の書き方指導			
9	発達心理学の研究論文の紹介と質疑応答		24	卒業論文の執筆 個別指導（問題と目的）			
10	教育心理学の研究論文の紹介と質疑応答		25	卒業論文の執筆 個別指導（図表の確認）			
11	社会心理学の研究論文の紹介と質疑応答		26	卒業論文の執筆 個別指導（論点の整理）			
12	臨床心理学の研究論文の紹介と質疑応答		27	卒業論文の執筆 個別指導（論の展開の確認）			
13	卒業論文のテーマに関する資料論文収集（個人）		28	卒業論文提出と添削			
14	卒業論文のテーマに関する資料論文収集（班）		29	卒業論文の要約の作成と発表準備			
15	卒業論文の書き方		30	卒業研究についての発表会			
予習内容 復習内容	予習内容：発表の担当者は1週間前までに原稿を作成する。図書館等で追加の資料を探す。 復習内容：質疑応答時に解決できなかった疑問について、調べて次回報告する。						
教科書	教科書は使用しない。内容に応じた資料を適宜配布する。						
成績評価	前期は発表資料の内容（50%）と討論への参加度（50%）によって総合的に判断する。 後期は論文作成への取り組み（50%）と研究論文の内容（50%）によって総合的に判断する。						
実務経験							
その他 特記事項							